

子育て・
教育

満喫！蔵王の冬

蔵王自然の家では、親子の絆を深めるとともに、蔵王の自然と四季の移り変わりを感ずることのできる親子対象の事業を、「満喫！蔵王」シリーズとして季節ごとに実施しています。春は新緑の野鳥の森トレッキング、夏は清流の沢登り、秋は紅葉を堪能する登山。そして冬は、テーマを「家族で蔵王の冬を遊びつくす2日間」として、スノートレッキングをメインに、2月1日と2日の1泊2日の日程で、34家族97名の参加で開催しました。



スノースhootレッキングの様子



ざおうさまと記念写真

1日目は、宮城県ボブスレー・リ्यूージュ・スケルトン連盟のレクチャーのもと、そり遊びと雪像づくり、夜にはスノーキャンドルを行い、2日目はスノースユ、歩くスキーのグループに分かれ、野鳥の森のトレッキングを行いました。豊かな自然に抱かれ、蔵王の冬を存分に満喫し、親子で楽しむことのできた2日間となりました。

【蔵王自然の家】

みやぎ県民大学「学校等開放講座」

白銀の蔵王 冬の森体験

午前は、蔵王自然の家登山支援ボランティアの佐藤芳樹氏より、「冬山登山について」という題で講義を行いました。今までの登頂した国内、海外の山の経験や、冬山登山の魅力、危険性、ビバークするときの方法について話していただけ、参加者も興味深く聞いている様子でした。また、こだわりの持ち物についても、実物を紹介しながら説明がありました。



スノースhootレッキングの出発前



冬山登山に関する講義

その後、えぼしスキー場近くで、スノースhootレッキングを行いました。オオルリコースを通り、五本ナラのあるところで、ビバークしたときの雪洞づくりを行いました。今年度は、雪も多く、白銀の蔵王を楽しみました。

【蔵王自然の家】